

ブラックホール大研究会

(招)招待講演 40分+10分, 一般講演 20分+5分/10分+5分, ポスターフラッシュトーク 1分

2月28日				
13:00	13:05			はじめに
13:05	13:55	尾上匡房	東京大学/IPMU	(招)First-Year Observations of High-redshift AGN with JWST
13:55	14:10	田中匠	東京大学	JWST COSMOS-Web 画像データから探る AGN 母銀河の性質
14:10	14:35	登口暁	信州大学	Blue-excess dust-obscured galaxies と JWST extremely red objects の SED の相似性
14:35	15:00	大木平	旭川工業高等専門学校	準解析的モデルで探る宇宙初期の銀河とブラックホールの共進化
15:00	15:30	Coffee Break & Free Discussion		
15:30	16:20	泉拓磨	国立天文台	(招)ALMA望遠鏡が切り開いたAGN研究の最前線
16:20	16:35	澤村真星	東京大学	No galaxy-scale [CII] outflow detected in a $z=6.72$ red quasar with ALMA
16:35	17:00	水越翔一郎	東京大学	Updated AGN Picture with Dusty/Dust-free Gas Structures and Effects of the Radiation Pressure
17:00	17:10	ポスターフラッシュトーク		
2月29日				
9:00	9:50	鳥羽儀樹	国立天文台	(招)すばるHSCによるAGNサイエンスと今後の展望
9:50	10:05	波多野駿	総研大	Near infra-red variability found in the local young star-forming dwarf galaxy SBS 0335-052E
10:05	10:30	福島肇	筑波大学	高密度星団形成シミュレーション
10:30	11:00	Coffee Break & Free Discussion		
11:00	11:50	豊内大輔	大阪大学	(招)銀河・超巨大ブラックホール共進化過程の理解に向けて
11:50	12:15	平野信吾	神奈川大学	ブラックホールの巣としての初代星形成領域
12:15	13:45	昼食 & Free Discussion		
13:45	14:10	曾我健太	筑波大学	原始銀河とAGNの共進化過程と宇宙再電離への寄与
14:10	14:35	尾形絵梨花	筑波大学	3次元輻射流体計算で探る超大質量ブラックホールの起源：浮遊する種ブラックホールへの超臨界降着過程
14:35	15:00	北島敬大	名古屋大学	星間媒質中を高速移動するブラックホールが形成する星間コントレイルと新たなブラックホール検出法の提案
15:00	15:30	Coffee Break & Free Discussion		
15:30	16:20	野村真理子	弘前大学	(招)AGNアウトフローの理論研究とSMBHの進化
16:20	16:35	黒田裕太郎	筑波大学	降着円盤の光度変動を考慮したラインフォース駆動型円盤風の研究
16:35	17:00	谷川衛	福井県立大学	不活性ブラックホール連星探索と理論研究
17:00	17:25	森川雅博	お茶の水女子大学	暗黒物質起源の超大質量ブラックホールと磁極反転磁気再結合ジェット
18:00		懇親会		
3月1日				
9:00	9:50	秦和弘	国立天文台水沢VLBI観測所	(招)Event Horizon Explore
9:50	10:15	高橋幹弥	筑波大学	時間変動する観測イメージを用いたブラックホールスピンの推定
10:15	10:40	永井洋	国立天文台	NGC1275におけるジェット・降着流
10:40	11:10	Coffee Break & Free Discussion		
11:10	11:35	林隆之	国立天文台/麻布中高	高光度赤外線銀河における大規模ジェット活動とその影響
11:35	12:00	川勝望	呉工業高等専門学校	コクーン膨張力学から探る3C84ミニジェットパワーの時間進化とプラズマ組成
12:00	12:25	海老沢研	宇宙科学研究所	ブラックホール天体のX線スペクトル観測 -- わかってきたこと、まだわかっていないこと --
12:25	13:55	昼食 & Free Discussion		
13:55	14:45	水本岬希	福岡教育大学	(招)XRISM衛星が拓くブラックホールの物理
14:45	15:10	辻本匡弘	宇宙科学研究所	Detailed X-ray Spectral Modeling of Circinus X-1 Based on Radiative Transfer
15:10	15:35	小川翔司	宇宙科学研究所	XRISM Study on Ionized Absorbers of Seyfert Galaxies
15:35	16:05	Coffee Break & Free Discussion		
16:05	16:30	高橋弘充	広島大学	ブラックホールX線連星の偏光観測
16:30	16:45	二之湯開登	東京理科大学	IXPE衛星によるCyg X-1のX線偏光観測と短時間変動
16:45	17:10	谷本敦	鹿児島大学	The Origin of the X-Ray Polarization in the Circinus Galaxy
17:10	17:25	竹林晃大	筑波大学	相対論的ジェット中における散乱を考慮した一般相対論的偏光輻射輸送計算
3月2日				
9:00	9:50	朝比奈雄太	筑波大学	(招)ブラックホール降着円盤の数値シミュレーション
9:50	10:15	内海碧人	筑波大学	一般相対論的輻射磁気流体シミュレーションで探る、カー・ブラックホール周りにおける超臨界降着円盤のエネルギーと物質の流れ
10:15	10:40	川島朋尚	東京大学宇宙線研	Lense-Thirring歳差運動を伴う降着流と相対論的ジェットの多波長放射特性
10:40	10:55	島田悠愛	筑波大学	一般相対論的輻射磁気流体力学シミュレーションによる超臨界低角運動降着の研究
10:55	11:15	Coffee Break & Free Discussion		
11:15	11:40	川中宣太	国立天文台/東京都立大学	超巨大ブラックホールの超エディントン降着成長における熱伝導の効果
11:40	12:05	五十嵐太一	国立天文台/立教大学	SS433ジェット噴出・伝搬の2次元・軸対称シミュレーション
12:05	12:30	早崎公威	Chungbuk National University	超巨大ブラックホール連星の合体過程で放射される重力波の電磁波対応天体としての潮汐破壊現象
12:30	12:45	上野航介	筑波大学	機械学習を用いたエディントンテンソルの推定
12:45	12:55	おわりに		
ポスター講演				
		浅田秀樹	弘前大学	バルサータイミングアレイを用いたSMBH連星などの重力波源の方向推定法
		小出真路	熊本大学	MAD降着流のともなうブラックホール極領域における磁場崩壊モデル
		小林星羅	愛媛大学	gzK選択を用いた $z \sim 2$ の電波銀河探索
		柴田航平	愛媛大学	すばる望遠鏡 HSC データと SDSS クェーサーカタログを用いた $z=0.3-1.0$ のクェーサー周辺環境の調査
		恒任優	ハーバード大学	偏光反転から探る、ブラックホール付近の非熱的電子
		井上壮大	筑波大学	四重極子磁場を有する中性子星への超臨界降着流の一般相対論的輻射磁気流体力学シミュレーション
		小川拓未	筑波大学	放射冷却を考慮した2温度計算による輻射非効率円盤の温度構造の解明
		桐原崇亘	筑波大学	銀河とブラックホールの共進化過程における種ブラックホール質量の影響